

2024年2月7日  
九州旅客鉄道株式会社

2024年3月期第3四半期決算説明Web会議 主なQ&A

- Q 業績について、鉄道の定期外収入やホテルについては計画に対して強含みだと思うが、計画外で費用が出るものはあるか。資料で言及されている従業員との意見交換会に伴う費用の増が出るのか。あるいはなにか特別損失が出るということがあるのか。
- A 3Qで中期経営計画の中間を迎えたが、順調に進んでいると認識している。4Qでは、コロナ禍で安全を前提としながらも緊急抑制で先送りしてきた修繕をしっかりと実施したい。また、従業員との意見交換会でも、職場の業務改善や環境改善を求める声があり、4Qではそのような声にこたえていきたい。例えば、伐採や伐木、被服類の整備、建物の修繕や乗務員の休憩所・女性用設備の拡充などに手を入れていきたい。さらに、道床や線路のメンテナンスもしっかり行っていきたい。4Qでは、こうした修繕費を中心に経費の発生を見込んでいる。
- Q 鉄道運賃・料金制度の見直しの議論が年度内でまとまる見通しの中、御社は運賃改定の可能性があると思うが、御社の今の見解を教えてください。
- A 本年4月から適用予定と聞いている収入原価算定要領の改正については、現在パブリックコメントに付されている段階と認識している。現時点では当社はその動向を注視している状況だ。

<ご留意事項>

- ※ 本資料は、説明会当日の質疑をそのまま書き起こしたのではなく、当社の判断で簡潔にまとめたものであることをご了承ください。また、本資料は、説明会当日時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、国内外および九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

以上